



## 「こんにちは 市長です」

4月20日号

内閣府から「新市民体育館」の補助金 10 億円がついたという報告が来た。地方創生拠点整備交付金を申請していたもので、「駄目だったらどうするか」という不安を抱えていたので、結果を聞いて胸をなで下ろした。5千人収容できる新市民体育館は建設費総額で 54 億円。内訳は企業版ふるさと納税で 30 億円、地方創生交付金で 10 億円、残りは市債を含む一般財源という算段になる。スポーツの大規模な大会やいろんなイベントにも利用できる。プロバスケットボールチーム・群馬クレインサンダーズの本拠地にしたい。場所は運動公園のサブグラウンドに建設する。弓道場を除いて全ての体育施設が一新されることになる。

内閣府にはよく出掛けた。途中、日本道路公団（今のネクスコ）に寄った。北関東自動車道に緑町の山の土を使ってもらう、削った土地に工業団地（今の太田さくら工業団地）を造りたいから。また強戸パーキング、インターチェンジのお願いをした。公団の総裁が鈴木さん、<sup>たこう</sup>太<sup>こう</sup>高の先輩だった。それから坂を上って古い庁舎だったころの内閣府にたどり着く。そう、汗をかきかきたどり着いた。元担当大臣の鴻池さん（今は故人）と地方創生の話をよくした。「清水さん、どんどん風穴を開けて行ってよ。応援するよ」。<sup>かっほく</sup>恰幅が良い、優しい目をした老青年、いい人だった。あの頃から内閣府は地方の前向きな姿勢を応援してくれた。あの「加計学園」も内閣府である。今治市は元気になった。

内閣府に新体育館のお願いに行った。担当している幹部の方に名刺を出すと「前から知っていますよ」「えっ、そうですか」。ちょこちょこ内閣府に出かけていたときに何かしゃべったのだろう。でも「何で知っているんですか」とは聞かなかった。おかしいことにならないように。